

令和4年度

中津川市水道事業会計補正予算書

令和5年3月補正

令和4年度 中津川市水道事業会計補正予算（税込み）（第2号）

議第3号

（総則）

第1条 令和4年度中津川市水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和4年度中津川市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入の予定額を次のとおり補正する。

収 入		（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第1款	水道事業収益	2,111,306 千円	37,702 千円	2,149,008 千円
第2項	営業外収益	299,735 千円	37,702 千円	337,437 千円

（他会計からの補助金）

第3条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、37,702千円である。

令和5年2月22日提出

中津川市長 青山節児

令和4年度 中津川市水道事業会計補正予算実施計画（税込み）

収益的収入

(収入の部)

(単位：千円)

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1	水道事業収益		2,111,306	37,702	2,149,008	
	2	営業外収益	299,735	37,702	337,437	
		2 他会計補助金	0	37,702	37,702	

令和4年度 中津川市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書（間接法）

（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（単位：千円）

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 150,616
減価償却費	733,402
固定資産除却費	19,001
引当金の増減額（△は減少）	2,338
長期前受金戻入額	△ 268,781
受取利息及び受取配当金	△ 766
支払利息及び企業債取扱諸費	35,182
未収金の増減額（△は増加）	△ 15,863
未払金の増減額（△は減少）	227,487
たな卸資産の増減額	△ 4,050
前払金の増減額（△は増加）	128,420
預り金の増減額	△ 82,617
小計	623,137
受取利息及び受取配当金	766
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 35,182
業務活動によるキャッシュ・フロー	588,721

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 1,833,883
有形固定資産の売却による収入	1
負担金等による収入	517,549
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,316,333

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	385,200
一時借入による収入	200,000
一時借入金の返済による支出	△ 200,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 252,340
一般会計からの出資による収入	107,501
財務活動によるキャッシュ・フロー	240,361

資金増加額（又は減少額）	△ 487,251
資金期首残高	1,110,140
資金期末残高	622,889

令和4年度 中津川市水道事業会計予定貸借対照表（税抜き）

（令和5年3月31日）

資 産 の 部

（単位：千円）

1 固 定 資 産

（1）有形固定資産

イ 土 地		319,881	
ロ 建 物	366,415		
減価償却累計額	<u>△155,835</u>	210,580	
ハ 構 築 物	24,160,323		
減価償却累計額	<u>△9,506,496</u>	14,653,827	
ニ 機 械 及 び 装 置	2,469,356		
減価償却累計額	<u>△1,277,857</u>	1,191,499	
ホ 車 両 運 搬 具	18,436		
減価償却累計額	<u>△16,084</u>	2,352	
ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	51,263		
減価償却累計額	<u>△35,876</u>	15,387	
ト 建 設 仮 勘 定		<u>205,175</u>	
有形固定資産合計			16,598,701
（2）無形固定資産			
イ 電 話 加 入 権		10	
ロ 施 設 利 用 権		<u>38,268</u>	
無形固定資産合計			38,278
（3）投資その他の資産			
イ 出 資 金		309	
ロ 投 資 有 価 証 券		<u>100,000</u>	
投資その他の資産合計			<u>100,309</u>
固定資産合計			16,737,288

2 流 動 資 産

（1）現 金 預 金		622,889	
（2）未 収 金	219,792		
貸倒引当金	<u>△1,822</u>	217,970	
（3）貯 蔵 品		7,852	
（4）前 払 金		0	
（5）そ の 他 流 動 資 産		<u>0</u>	
流動資産合計			<u>848,711</u>
資 産 合 計			<u>17,585,999</u>

負債の部

(単位:千円)

3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,808,679		
	企業債合計		2,808,679	
	(2) 引当金			
	イ 退職給付引当金	88,417		
	ロ 修繕引当金	42,897		
	引当金合計		131,314	
	固定負債合計			2,939,993
4	流動負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	242,160		
	企業債合計		242,160	
	(2) 未払金		511,506	
	(3) 引当金			
	イ 賞与引当金	3,697		
	ロ 法定福利費引当金	630		
	引当金合計		4,327	
	(4) 預り金		341	
	流動負債合計			758,334
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 国庫(県)補助金	2,179,885		
	収益化累計額	<u>△1,142,682</u>	1,037,203	
	ロ 受贈財産評価額	1,139,919		
	収益化累計額	<u>△395,613</u>	744,306	
	ハ 工事負担金	7,529,182		
	収益化累計額	<u>△3,976,307</u>	3,552,875	
	長期前受金合計		5,334,384	
	(3) 建設仮勘定長期前受金			
	イ 工事負担金		24,893	
	建設仮勘定長期前受金合計		<u>24,893</u>	
	繰延収益合計			<u>5,359,277</u>
	負債合計			<u>9,057,604</u>

資本の部

6	資本金			7,429,022
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	イ 国庫(県)補助金	8,592		
	ロ 受贈財産評価額	3,573		
	ハ 工事負担金	276,916		
	資本剰余金合計		289,081	
	(2) 利益剰余金			
	イ 当年度未処分利益剰余金	810,292		
	未処分利益剰余金合計		<u>810,292</u>	
	剰余金合計			<u>1,099,373</u>
	資本合計			<u>8,528,395</u>
	負債資本合計			<u>17,585,999</u>

注記

I. 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券 原価法による。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・貯蔵品 先入先出法による原価法による。

2 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産（リース資産を除く。）
 - ・減価償却の方法 定額法による。
 - ・主な耐用年数

建物	15～50年
構築物	7～60年
機械及び装置	8～17年
車両及び運搬具	4～7年
工具器具及び備品	3～15年
- (2) 無形固定資産（リース資産を除く。）
 - ・減価償却の方法 定額法による。
 - ・主な耐用年数

施設利用権	16～20年
-------	--------

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。また算定方法は、簡便法を採用している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当事業年度末日の翌日から起算して1年以内に償還期限が到来するものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は 106,044千円である。

III. その他の注記

1 新会計基準移行に係る経過措置

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

2 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金

当事業年度において、期末手当・勤勉手当を支給するため、賞与引当金 4,969千円を取り崩す予定である。

(2) 法定福利費引当金

当事業年度において、期末手当・勤勉手当を支給するため、法定福利費引当金 845千円を取り崩す予定である。

(3) 貸倒引当金

当事業年度において、不納欠損に充てるため、貸倒引当金 835千円を取り崩す予定である。

資 料

令和4年度中津川市水道事業会計補正予算説明書

令和4年度 中津川市水道事業会計補正予算実施計画説明書（税込み）

収益的収入

（収入の部）

（単位：千円）

款 項	目	節	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	説 明
1 水道事業収益			2,111,306	37,702	2,149,008	
2 営業外収益			299,735	37,702	337,437	
	2 他会計補助金	他会計補助金	0	37,702	37,702	他会計補助金